

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-069453

(43)Date of publication of application : 16.03.2001

(51)Int.Cl.

H04N 5/91
 G10L 13/00
 G10L 21/06
 H04N 5/765
 H04N 5/781
 H04N 7/12

(21)Application number : 11-241019

(71)Applicant : HITACHI LTD

(22)Date of filing : 27.08.1999

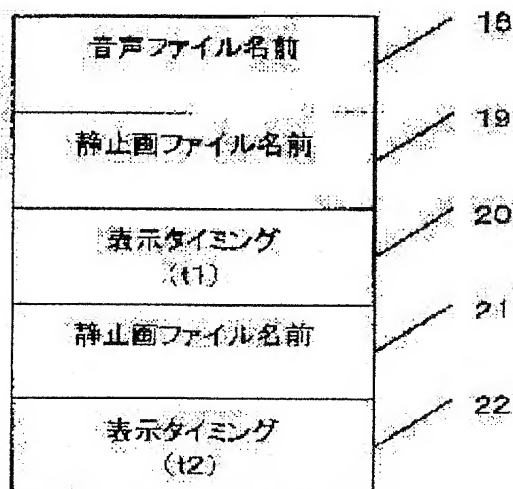
(72)Inventor : KOBAYASHI HIROTAKA

(54) STILL PICTURE CAMERA

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To reproduce audio data and a still picture in relation to the audio data depending on contents of the audio data by relating a plurality of still pictures to one audio data.

SOLUTION: A still picture reproduction timing management file is generated, an audio file 18, still picture files 19, 21 relating to the audio file and display timings 20, 22 are defined to display a still picture in response to contents of audio data in the case of reproduction.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-69453

(P2001-69453A)

(43) 公開日 平成13年3月16日 (2001.3.16)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テームコード*(参考)
H 0 4 N 5/91		H 0 4 N 5/91	J 5 C 0 5 3
G 1 0 L 13/00		7/12	Z 5 C 0 5 9
21/06		G 1 0 L 3/00	S 5 D 0 4 5
H 0 4 N 5/765		H 0 4 N 5/781	5 1 0 H
5/781		5/91	R

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 7 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願平11-241019

(22) 出願日 平成11年8月27日 (1999.8.27)

(71) 出願人 000005108

株式会社日立製作所

東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地

(72) 発明者 小林 弘孝

茨城県ひたちなか市稲田1410番地 株式会

社日立製作所デジタルメディア製品事業部

内

(74) 代理人 100075096

弁理士 作田 康夫

Fターム(参考) 5C053 FA10 FA23 FA27 GB36 JA05

KA01 KA05 LA01

5C059 MA00 RC32 RC33 RC37 SS15

5D045 AB30 DA20

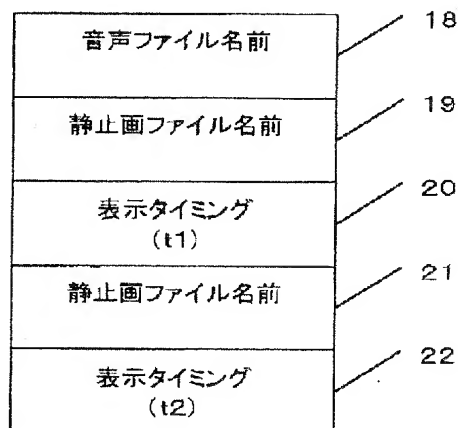
(54) 【発明の名称】 静止画カメラ

(57) 【要約】

【課題】本発明は、1音声に対し複数枚の静止画を関連付けし、音声とそれに関連する静止画を音声内容に応じて再生可能にすることにある。

【解決手段】図5に示すような静止画再生タイミング管理ファイルを作成し、音声ファイル18とそれに関連する静止画ファイル19、21とその表示タイミング20、22を定義することにより、再生時に音声内容に応じた静止画を表示可能にする。

図5



【特許請求の範囲】

【請求項1】入射した光を映像信号に変換する撮像素子と、前記映像信号を所定の処理により静止画データと静止画信号を作成する画像処理回路と、前記静止画データを圧縮及び伸張する静止画データ処理機構と、前記静止画信号を画面表示する静止画表示機構と、マイク等からの音声信号を所定の処理により音声データを作成する音声処理回路と、前記音声データを所定の処理により圧縮及び伸張する音声データ処理機構と、前記音声信号を出力するスピーカと、前記静止画データ処理機構からの静止画圧縮データと前記音声データ処理からの音声圧縮データを記憶する記憶メモリ機構と、記憶メモリ機構に書き込み及び読み出しするファイル管理機構と、静止画撮影及び音声録音時に、前記静止画データ処理機構と音声データ処理機構とファイル管理機構を制御するシステム制御機構とを有する静止画カメラにおいて、記録された静止画と音声の再生タイミングを記憶メモリ機構に静止画再生タイミング管理ファイルとして格納する機構を有する静止画カメラ。

【請求項2】入射した光を映像信号に変換する撮像素子と、前記映像信号を所定の処理により静止画データと静止画信号を作成する画像処理回路と、前記静止画データを圧縮及び伸張する静止画データ処理機構と、前記静止画信号を画面表示する静止画表示機構と、マイク等からの音声信号を所定の処理により音声データを作成する音声処理回路と、前記音声データを所定の処理により圧縮及び伸張する音声データ処理機構と、前記音声信号を出力するスピーカと、前記静止画データ処理機構からの静止画圧縮データと前記音声データ処理からの音声圧縮データを記憶する記憶メモリ機構と、記憶メモリ機構に書き込み及び読み出しするファイル管理機構と、静止画撮影及び音声録音時に、前記静止画データ処理機構と音声データ処理機構とファイル管理機構を制御するシステム制御機構とを有する静止画カメラにおいて、請求項1の静止画再生タイミング管理ファイルを修正することにより、静止画と音声の再生タイミングを容易に変更可能な静止画カメラ。

【請求項3】入射した光を映像信号に変換する撮像素子と、前記映像信号を所定の処理により静止画データと静止画信号を作成する画像処理回路と、前記静止画データを圧縮及び伸張する静止画データ処理機構と、前記静止画信号を画面表示する静止画表示機構と、マイク等からの音声信号を所定の処理により音声データを作成する音声処理回路と、前記音声データを所定の処理により圧縮及び伸張する音声データ処理機構と、前記音声信号を出力するスピーカと、前記静止画データ処理機構からの静止画圧縮データと前記音声データ処理からの音声圧縮データを記憶する記憶メモリ機構と、記憶メモリ機構に書き込み及び読み出しするファイル管理機構と、静止画撮影及び音声録音時に、前記静止画データ処理機構と音声

データ処理機構とファイル管理機構を制御するシステム制御機構とを有する静止画カメラにおいて、静止画撮影よりも先に音声録音がされた場合、次に静止画が撮影されることにより前記音声と前記静止画を関連付けする静止画カメラ。

【請求項4】入射した光を映像信号に変換する撮像素子と、前記映像信号を所定の処理により静止画データと静止画信号を作成する画像処理回路と、前記静止画データを圧縮及び伸張する静止画データ処理機構と、前記静止画信号を画面表示する静止画表示機構と、マイク等からの音声信号を所定の処理により音声データを作成する音声処理回路と、前記音声データを所定の処理により圧縮及び伸張する音声データ処理機構と、前記音声信号を出力するスピーカと、前記静止画データ処理機構からの静止画圧縮データと前記音声データ処理からの音声圧縮データを記憶する記憶メモリ機構と、記憶メモリ機構に書き込み及び読み出しするファイル管理機構と、静止画撮影及び音声録音時に、前記静止画データ処理機構と音声データ処理機構とファイル管理機構を制御するシステム制御機構とを有する静止画カメラにおいて、音声録音よりも先に静止画撮影がされた場合、静止画撮影後一定時間以内に音声録音されることにより前記静止画と前記音声とを関連付けする静止画カメラ。

【請求項5】入射した光を映像信号に変換する撮像素子と、前記映像信号を所定の処理により静止画データと静止画信号を作成する画像処理回路と、前記静止画データを圧縮及び伸張する静止画データ処理機構と、前記静止画信号を画面表示する静止画表示機構と、マイク等からの音声信号を所定の処理により音声データを作成する音声処理回路と、前記音声データを所定の処理により圧縮及び伸張する音声データ処理機構と、前記音声信号を出力するスピーカと、前記静止画データ処理機構からの静止画圧縮データと前記音声データ処理からの音声圧縮データを記憶する記憶メモリ機構と、記憶メモリ機構に書き込み及び読み出しするファイル管理機構と、静止画撮影及び音声録音時に、前記静止画データ処理機構と音声データ処理機構とファイル管理機構を制御するシステム制御機構とを有する静止画カメラにおいて、静止画撮影よりも先に音声録音を行ったファイルの再生において、再生時直後に何も表示されないことを防止するため、強制的に関連付けされた最初の静止画を表示する静止画カメラ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、静止画を記録するカメラに関する。特に、音声録音中に静止画撮影を可能にする。この時、音声内容と静止画映像には関連性があり、この関連性も記録する手段を提供する。

【0002】

【従来の技術】従来は、例えば公知例（特開平10-2

94919号公報)にあるように静止画1枚に音声1つの関係であった。これらの関連づけはファイル名の一部を同じにすることにより行っている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】会議の録音を行う場合、音声録音をしている間は静止画撮影が出来なかった。そこで、音声録音と静止画撮影を同時に行い、かつ音声と静止画の時間関係を関連付けすることにより、再生時に音声内容に沿った静止画再生が可能な電子静止画カメラを提供することにある。

【0004】

【課題を解決するための手段】本発明では、上記問題を解決する為、静止画撮影部と別に音声録音部を設けた。また、静止画ファイルと音声ファイルに加え、それらの再生開始タイミングを定義したファイルを作成し格納することにある。

【0005】

【発明の実施の形態】構成を図1で、説明する。CCDセンサー等により実現される撮像素子1とADCを含む映像信号処理1Cからなる画像処理回路2とマイクロコンピュータにより実現される静止画データ処理機構3・システム制御機構4音声データ処理機構8・ファイル管理機構10と、音声入力用のマイク6(但し外部より音声信号を入力する場合は不要)と、ADCやAGCを含む音声処理回路と、LCDパネルやLCDパネルドライバにより構成される静止画表示機構5と、音声出力のスピーカ9と、フラッシュメモリやハードディスクにより実現される記憶メモリ機構11と、操作部の静止画撮影部12、音声録音部13、再生部14で構成される。

【0006】静止画データ処理機構3は、静止画を圧縮・伸張するもので例としてJPEGデータに変換する。音声データ処理機構8は、音声を圧縮・伸張するもので例としてMPEGオーディオに変換する。静止画データ処理機構3や音声データ処理機構8は、マイクロコンピュータ以外に専用のICで実現してもよい。

【0007】記録時の動作を図2により説明する。音声録音部13が操作されることによりシステム制御機構4はファイル管理機構10に指令を出し静止画再生タイミング管理ファイル図5を記憶メモリ機構11に作成し音声ファイル名前18を設定する。それと同時に、システム制御機構4は音声データ処理機構8に音声記録開始命令を出す。マイク6からのマイク信号を音声処理回路7で処理した音声データは、前記音声録音開始命令が音声データ処理機構8に入力されることにより圧縮処理され音声圧縮データとしてファイル管理機構10に入力され、音声ファイルとして記憶メモリ機構11に記録を行う。その後、静止画撮影部12が操作されることによりシステム制御機構4より静止画データ処理機構3に静止画撮影開始命令を出す。

【0008】撮像素子からの映像信号を画像処理回路2

で処理した静止画データは、前記静止画撮影開始命令が静止画データ処理機構3に入力されることにより、圧縮処理され静止画圧縮データとしてファイル管理機構10に入力され、静止画ファイルとして記憶メモリ機構11に記録を行う。この時に、音声録音開始からの時間を管理する静止画再生タイミング管理ファイルを図5に示す静止画ファイル名前19と表示タイミング20を記録する。再度、静止画撮影部12が操作されることにより前記静止画撮影部が押された後の一連の動作が再度行われ、静止画再生タイミング管理ファイル図5の静止画ファイル名前21と表示タイミング22が追加される。

【0009】図4は、この時に出来る音声ファイルと静止画ファイルの関係を示す。静止画ファイル16の記録時間を t_1 、静止画ファイル17の記録時間を t_2 で示している。 t_1 、 t_2 は静止画再生タイミングとして認識される。図5は静止画再生タイミング管理ファイルの構成を示している。最初に音声ファイル名前18が定義され、それ以降に静止画ファイル名前19、21とその表示タイミング20、22が対になって記録されている。3枚以上の静止画を撮影した場合は、この後に静止画ファイル名前と表示タイミングを対にして追加していく。

【0010】上記説明は音声録音から始めた場合であるが、先に静止画撮影を1回を行い、その後音声録音を行った場合は、必ずしもその静止画と音声は関連を持つとは限らない。この場合は、静止画撮影から一定時間以内に音声録音が行われた場合に関連付けを行うことにより解決できる。静止画再生タイミング管理ファイルは、先に静止画ファイル名前19と表示タイミング20が設定され、音声ファイル名前は空欄にしておく。表示タイミング20はゼロが設定される。

【0011】再生時の動作を図3により説明する。再生部14が操作されることによりシステム制御機構4はファイル管理機構10に命令を出し記憶メモリ機構11より、静止画再生タイミング管理ファイルを読み出す。その後、システム制御機構4は、前記静止画再生タイミング管理ファイルより音声ファイル名前18を調べファイル管理機構10に音声データ処理機構8へ音声ファイル名前18を出力するよう命令すると同時に、音声データ処理機構8に音声再生開始命令を出す。

【0012】音声データ処理機構8は前記音声再生開始命令を受けるとファイル管理機構10より入力された音声圧縮データを伸張処理し、音声処理回路7へ出力する。音声処理回路7は音声データ処理機構8より入力した音声データを音声信号に変換しスピーカ9へ出力する。その後、システム制御機構4は、読み出した前記静止画表示タイミング管理ファイルの図5により静止画ファイル名前19と表示タイミング20を調べ、表示タイミング20の時間が経過した後、ファイル管理機構10へ静止画データ処理機構3へ静止画ファイル名前19を

出力するよう命令すると同時に、静止画データ処理機構3へ静止画再生命令を出す。

【0013】静止画データ処理機構3は前記静止画再生命令を受けるとファイル管理機構10より入力された静止画圧縮データを伸張処理し、画像処理回路2へ出力する。画像処理回路2は静止画データ処理機構3より入力した静止画データを映像信号に変換し静止画表示機構5へ出力する。以降の静止画ファイルも前記静止画再生の一連の動作を行い実現する。但し、音声再生開始時に静止画表示を強制的に行いたい場合は、最初の静止画ファイル名前に関連した表示タイミング20の値を無視して音声再生開始直後または直後に静止画表示を行っても良い。

【0014】静止画表示タイミングの修正は、静止画表示タイミング管理ファイルの図5を修正することにより行う。図5の静止画ファイル19の表示タイミング20を音声開始と同時に進行う場合は、前記表示タイミング20の値をゼロに設定することにより行う。同様に特定静止画を特定の位置で表示を行うには、前記静止画表示タイミング管理ファイルの目的の静止画ファイル名前の次に定義されている表示タイミング値を特定値にすることにより実現できる。

【0015】

【発明の効果】以上説明してきたように、本発明によれば、

＊ば、音声に関連させて複数枚の静止画を撮影することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例である静止画カメラの構成図。

【図2】本発明の実施例である静止画カメラの記録時構成図。

【図3】本発明の実施例である静止画カメラの再生時構成図。

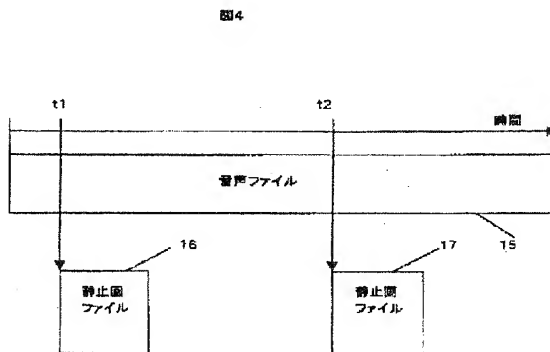
【図4】本発明の実施例である静止画カメラの音声と静止画の再生タイミング関係を示す図。

【図5】本発明の実施例である静止画カメラの静止画再生タイミング管理ファイル構成を示す図。

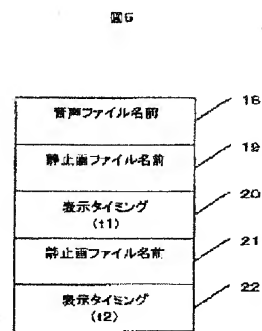
【符号の説明】

1…撮像素子、2…画像処理回路、3…静止画データ処理機構、4…システム制御機構、5…静止画表示機構、6…マイク、7…音声処理回路、8…音声データ処理機構、9…スピーカ、10…ファイル管理機構、11…記憶メモリ機構、12…静止画撮影鉤、13…音声録音鉤、14…再生鉤、15…音声ファイル、16…静止画ファイル、17…静止画ファイル、18…音声ファイル名前、19…静止画ファイル名前、20…再生タイミング、21…静止画ファイル名前、22…再生タイミング。

【図4】

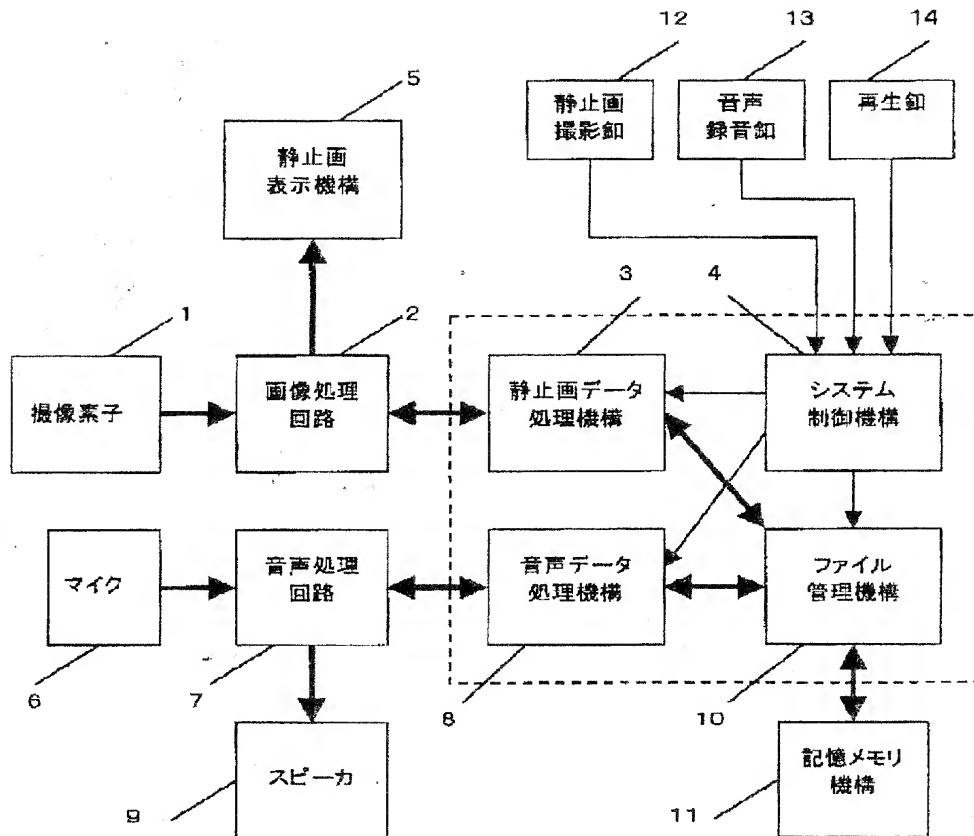


【図5】

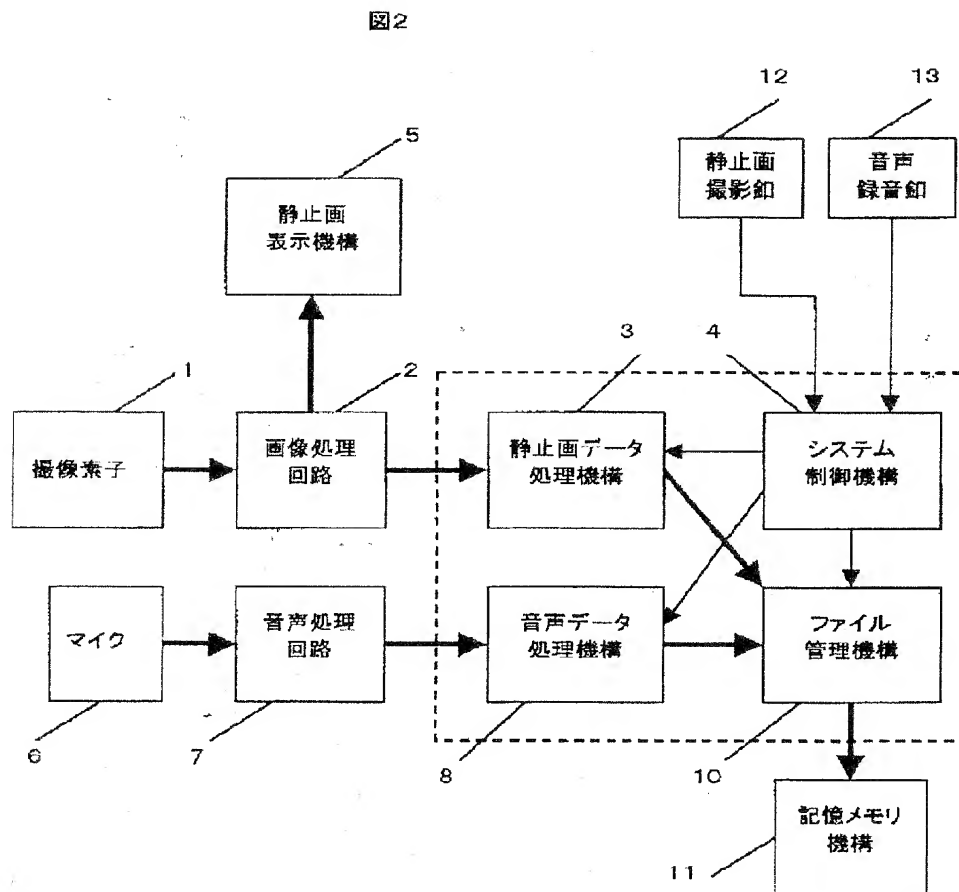


【図1】

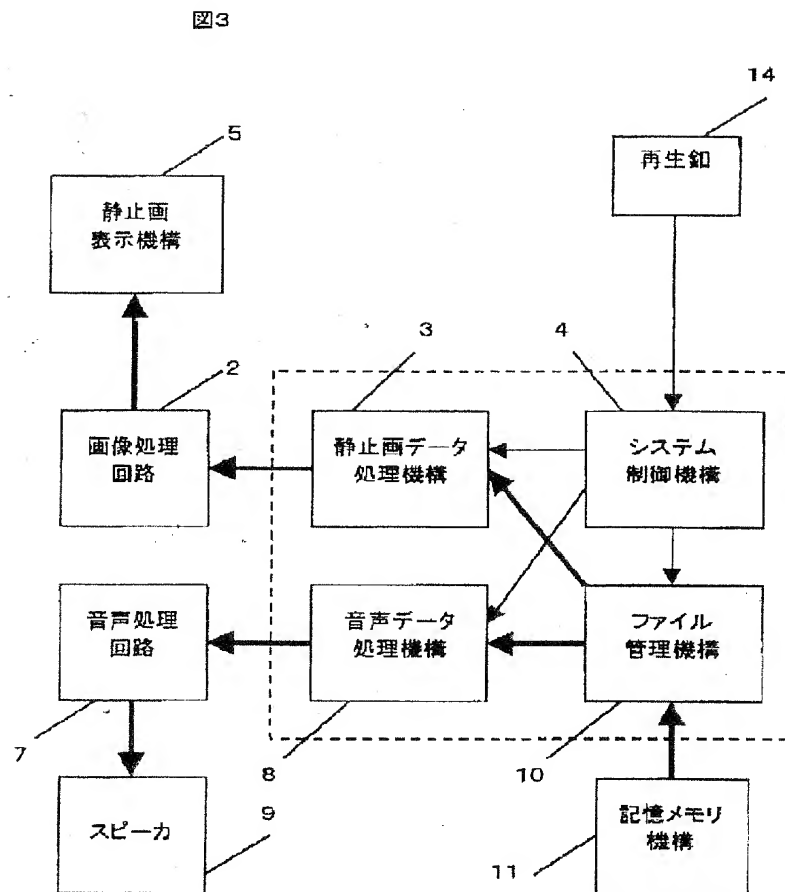
図1



【図2】



【図3】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.⁷

H04N 7/12

識別記号

F I

テーマコード(参考)